



世界のこ もっと知りた い!

もじり

Moshiri

JICA北海道(帯広)は25周年です



道東地域をモチーフにしたJICA北海道(帯広)25周年記念ロゴもできました!

JICA北海道(帯広)は、政府開発援助(ODA)を実施する独立行政法人国際協力機構(JICA:ジャイカ)の道東地域の拠点です。1996年4月に帯広市の都市公園「帯広の森」内にオープンし、今年で25周年を迎えました。開発途上国から受け入れた研修員は6,983名、道東地域から出発した海外協力隊は379名に上ります。また、国際協力活動を紹介する展示スペースや図書室、国際色豊かなレストランもあり、学校関係者や一般の方々にも広くご利用頂いています。途上国の課題解決だけでなく、道東地域の地方創生にも貢献するために、これからも皆様とともに歩んでまいります。



JICA北海道(帯広)代表: 沢田博美(左)、副代表: 谷口光太郎(右)▲

JICA北海道(帯広)は、政府開発援助(ODA)を実施する独立行政法人国際協力機構(JICA:ジャイカ)の道東地域の拠点です。1996年4月に帯広市の都市公園「帯広の森」内にオープンし、今年で25周年を迎えました。開発途上国から受け入れた研修員は6,983名、道東地域から出発した海外協力隊は379名に上ります。また、国際協力活動を紹介する展示スペースや図書室、国際色豊かなレストランもあり、学校関係者や一般の方々にも広くご利用頂いています。途上国の課題解決だけでなく、道東地域の地方創生にも貢献するために、これからも皆様とともに歩んでまいります。

JICA研修事業「SDGsグローバルリーダー・コース」の留学生として帯広畜産大学に在籍するシェルトンさんにインタビューしました。



▲シェルトンさん

- 出身:ジンバブエ
- 専攻:農業経済学(博士課程)
- 研究テーマ:家畜経済学と貧困削減



Q1. ジンバブエはどんな国?

世界遺産の「ヴィクトリアの滝」、「グレート・ジンバブエ遺跡」があります。一方で私の故郷・首都ハラレには高層ビルが立ち並び、シヨナ語で「眠らない街」を意味します。

Q2. 日本の印象はいかがですか?

先端技術がありながら自然環境保全が行き届いている素晴らしい国ですね。観光だけでなく仕事で来た人も感心できますね。また、十勝は美味しい農作物で溢れており、ベジタリアンの私にとっては大変ありがたいです。

Q3. 日本でチャレンジしてみたいことは?

日本は独特な文化や自然、美しいもので溢れています。最新カメラで日本の写真をいっぱい撮って、自分のジャパNSTORYを教えたいです。

Q4. 将来の夢は?

立場の弱い人が希望を持ち、夢を達成できるように支援する組織を作りたいです。また、生涯で出来るだけ多くの人をカブけ、世界を変えられる人になりたいです。



ジンバブエの位置

研修コース紹介!

「バリューチェーン構築による地域アグリビジネス振興(アジア地域) ~高付加価値な地場食品供給に向けて~」

この研修では、十勝の事例を中心に、消費者の好みを意識した農産物の生産、加工や流通を工夫することによる付加価値の向上、さらに販売戦略やブランド化まで含めた、バリューチェーン全体の実際のノウハウを学びます(参加国:マレーシア、タイ、ベトナム、ネパール等)。この研修が始まり今年で5年目、2020年度からは世界的な新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、オンラインを活用した遠隔研修を行っています。研修コースリーダーの米倉進氏(一般社団法人とかち機構)は20年以上、畑作地帯の農業管理や農村振興等に関わる数多くの研修に従事され、技術指導や自国での活動計画作成にご助言頂いています!

研修関係者でパシャリ(米倉氏は中央、池田は右から2番目です)▶



今回は米倉さんにお話を伺います。

Q. 新しい研修方法である遠隔研修はいかがでしょうか。

研修員は自国農業の発展に自負があり、それに与えることが重要です。遠隔研修では、実習や見学、全員での意見交換が難しく、代替えに苦心しますが、質問を多く受け、実物や紹介写真なども追加して講義内容を広げるよう、工夫しています。

Q. 今後の本研修についての抱負をお聞かせください。

十勝の経験から「農業は産業なのだ」という基本を伝えたいと思います。ビジネスとしての農業を目指すため、「問題点を実際に分析整理して具体的に改善できる能力」が強化された優秀な研修員を育てたいと考えています。

©JICA北海道(帯広)研修担当:池田 雅
米倉さんは誠実なお人柄で研修員からの信頼も厚く、途上国の問題解決に向けて日本と世界を繋いでいます!今は遠隔研修で研修員は来日出来ませんが、いつの日かまた帯広/十勝で会える日を願っています。



▲オンラインでの遠隔研修の様子。研修員はそれぞれの国から参加しています!

オンラインイベント!

パラオにGO!! エコツアーで知る南国の秘境とイルカ達

コロナで海外にもなかなか行けない中、ご自宅から、大洋州の島国・パラオを訪ねてみませんか。パラオでイルカと触れ合える施設を運営しながら環境教育を行う「Dolphins Pacific」が現地から生中継。パラオの自然やイルカの生態に触れ、パラオの魅力、パラオでの自然環境保全の取組を知る貴重な機会です。Zoomでご自宅から簡単に参加でき、参加費は無料です。 2021.10.24(日) 13:30~15:00

申し込みは、こちらのQRコードから、イベントページにアクセスください!



Facebook ページ

楽しい情報、日々更新中!

JICA北海道(帯広)では、世界のこと、途上国のこと、JICA北海道(帯広)のイベント情報など、いろいろ楽しい情報を発信しています!たくさんさんの「いいね!」をお待ちしています!

